

## 公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年3月12日

団体名 千万町・木下ふるさとづくり委員会

代表者 荻野 嘉美

構成員 37人（※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

「千万町楽校」（旧千万町小学校跡地）を拠点として、山里の宝を活かした千万町町及び木下町のふるさとづくり事業の企画立案、運営を行う。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

| 活動日<br>又は期間         | 場 所           | 受益者※           |         | 活 動 内 容  | 効 果   | 分類<br>※ |
|---------------------|---------------|----------------|---------|--|---|---------|
|                     |               | 会員以外           | 会員      |  |   |         |
| 5月28日               | 千万町楽校         | 約<br>70<br>人   | 10<br>人 | 里山プロジェクト(間伐体験、木工工作、五平餅体験)の実施   | 間伐体験や木工体験等を通して山里の良さを体験できた。  | ③       |
| 11月20日              | 千万町楽校         | 約65<br>人       | 15<br>人 | スワッグ作りと餅つき体験の実施  | 森の素材を活かしたスワッグ作り体験と餅つき体験を通して山里の良さを感じてもらった。                           | ③       |
| 2月4日～<br>3月4日       | 千万町楽校         | 約2<br>00人      | 10人     | 山里フォト、山里俳句コンテスト作品展、ひな人形展の実施<br>(山里フォト応募16人、68点)(山里俳句応募 日本全国からから64人、198句) | 山里のお宝を写真や俳句で多くの方に表現した応募作品展と地元ひな人形展を実施することで山里の良さを一層感じていただけた。         | ③       |
| 1月28<br>日～3月1<br>2日 | 岡崎信用金庫資<br>料館 | 約<br>1250<br>人 | 11<br>人 | 山里アート in 岡崎信用金庫資料館を実施<br>(11人の山里アート作家の100点ほどの作品展示、約1255名の参観者)            | 山里アートの作家11名の作品展を岡崎市中心部にある岡崎信用金庫資料館にて開催し、1200名を超える多くの方に見ていただくことができた。 | ③       |

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

## ■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5    ④    3    2    1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

新型コロナの影響もあり、交流活動イベントができなかったが、少しずつ実施することができた。地域住民と都市住民との交流活動が少しずつ元に戻って実施できたから。